

# 21世紀～ 競争の激化

## 競合する相手が激増

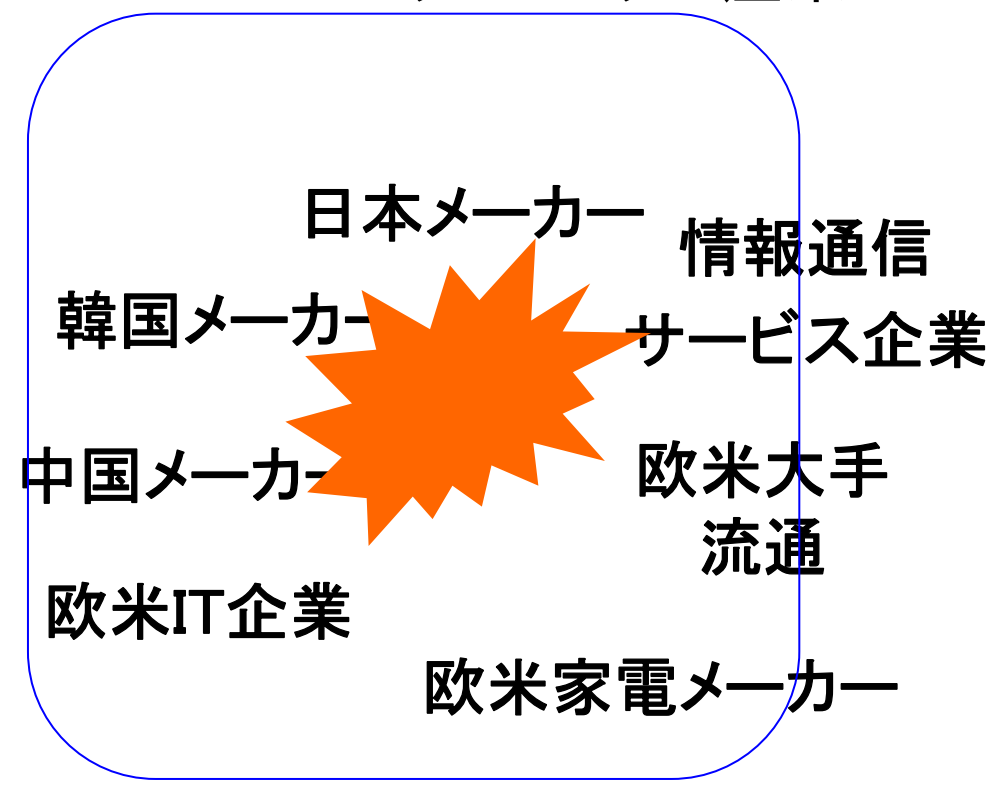
1960年代～

エレクトロニクス産業



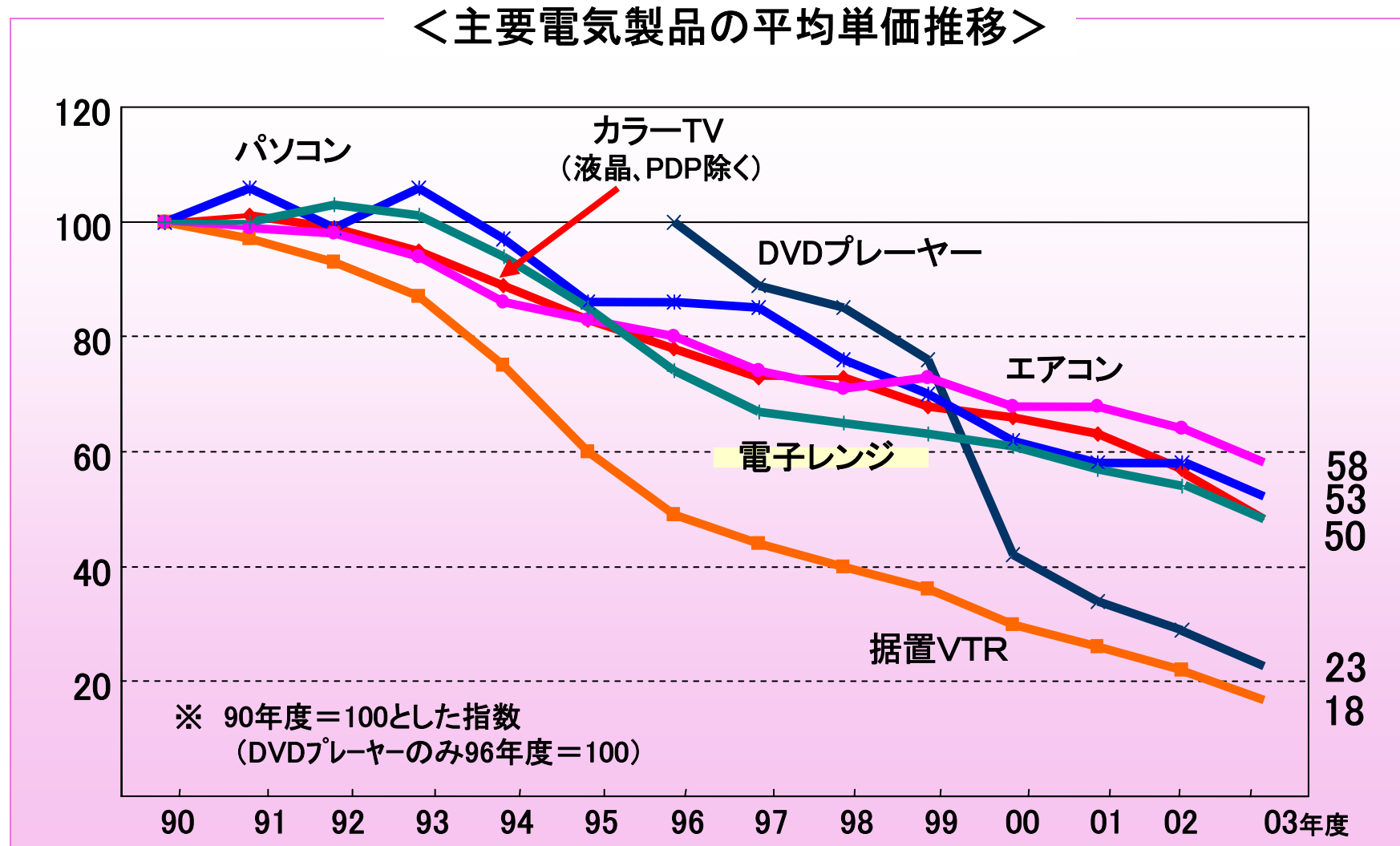
21世紀～

エレクトロニクス産業



(資料1)

# 驚異的なスピードで進む価格下落と技術の陳腐化



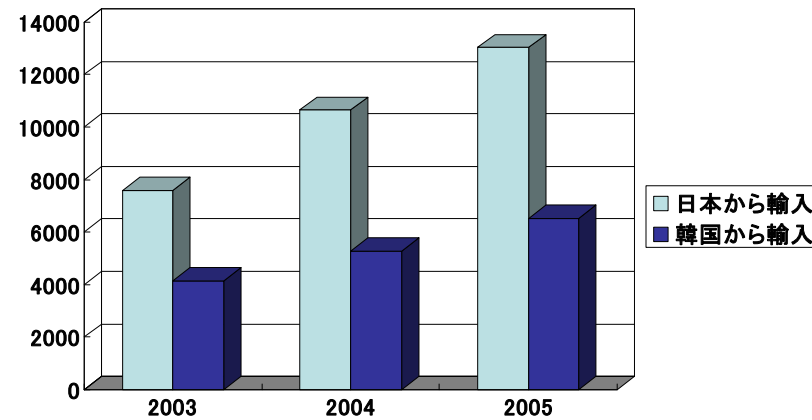
(資料2)

# メキシコの輸出入

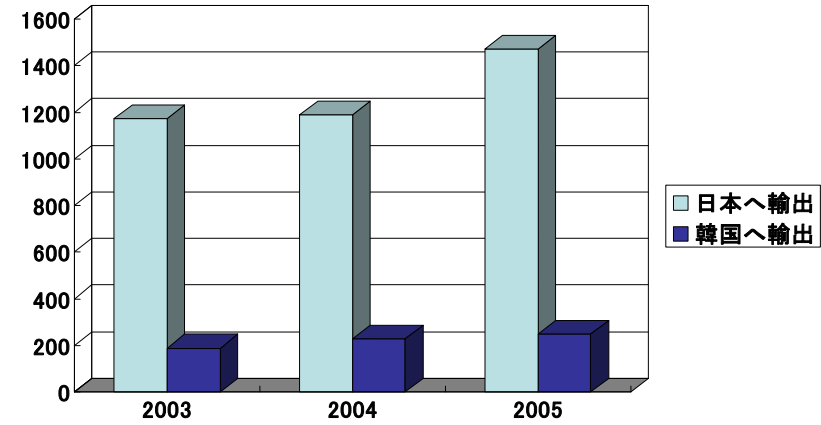
日本

日本メキシコEPA: 2004年9月調印、2005年4月発効

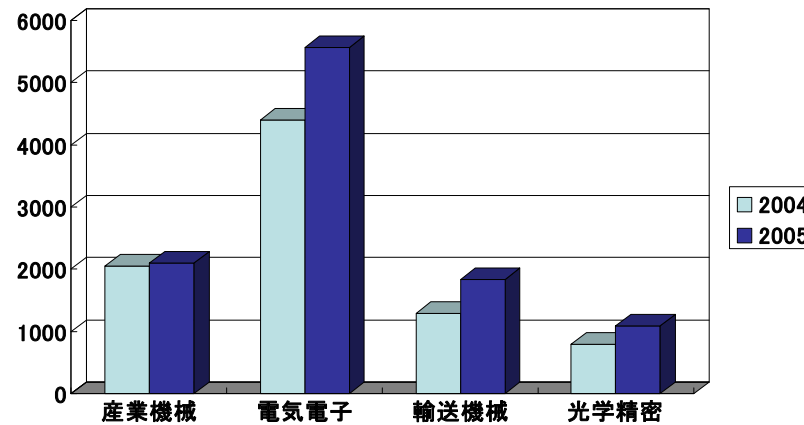
### メキシコの輸入



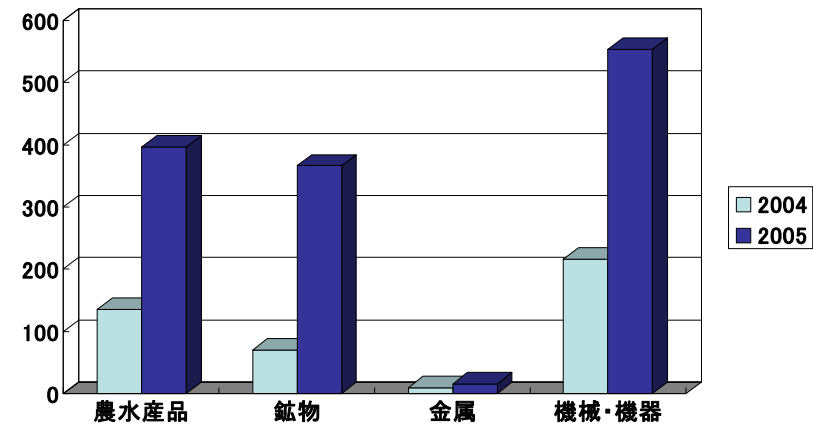
### メキシコの輸出



### メキシコの日本からの輸入



### メキシコの日本への輸出



# FTAを結ばない国の企業は不利になる一例

韓国

韓国・チリ 2004年4月 FTA発効

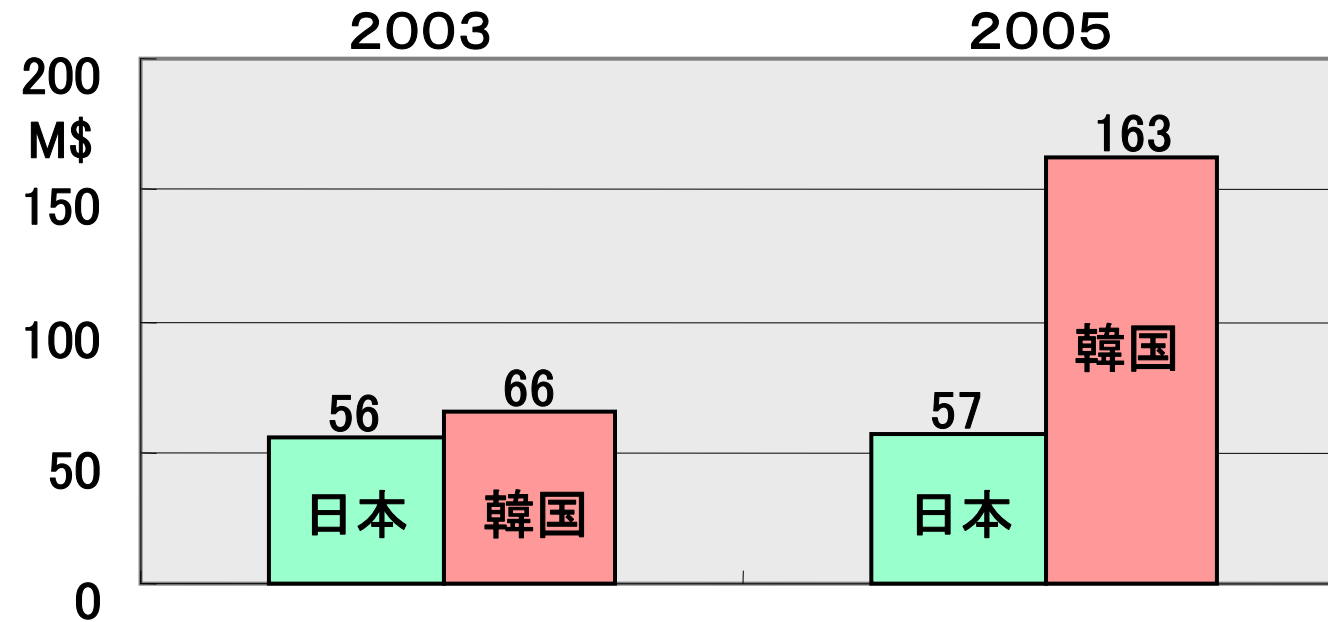
韓国

日本

チリ

日本・チリ 2006年9月 FTA合意

## チリの電気機器(85類)輸入

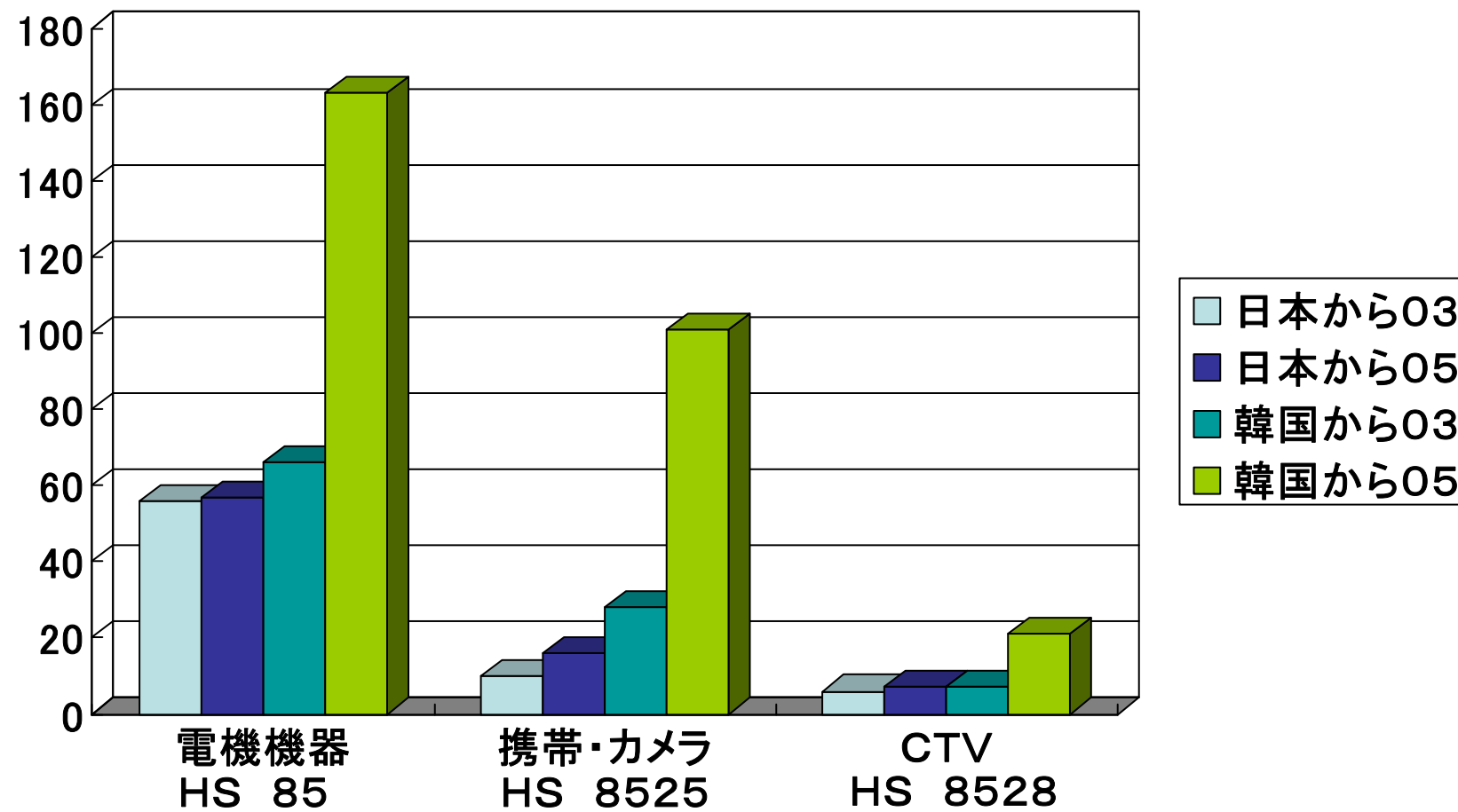


(資料4-1)

# チリの輸入

韓国

韓国チリFTA: 2004年4月発効  
日本チリFTA: 2006年9月合意

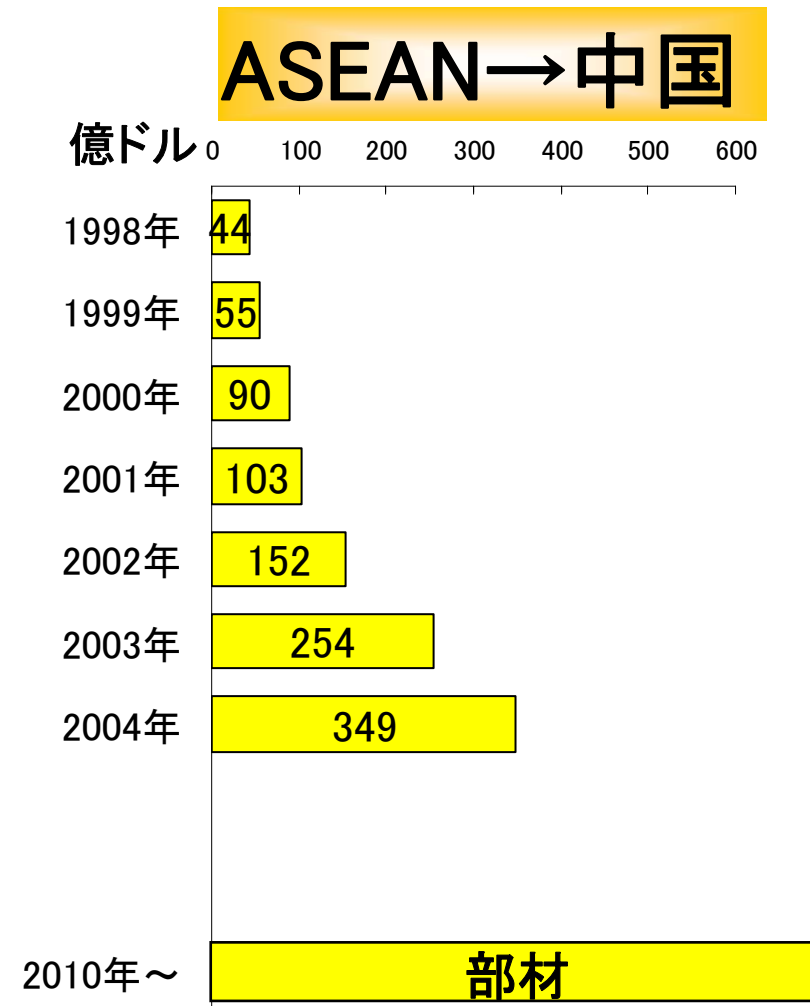
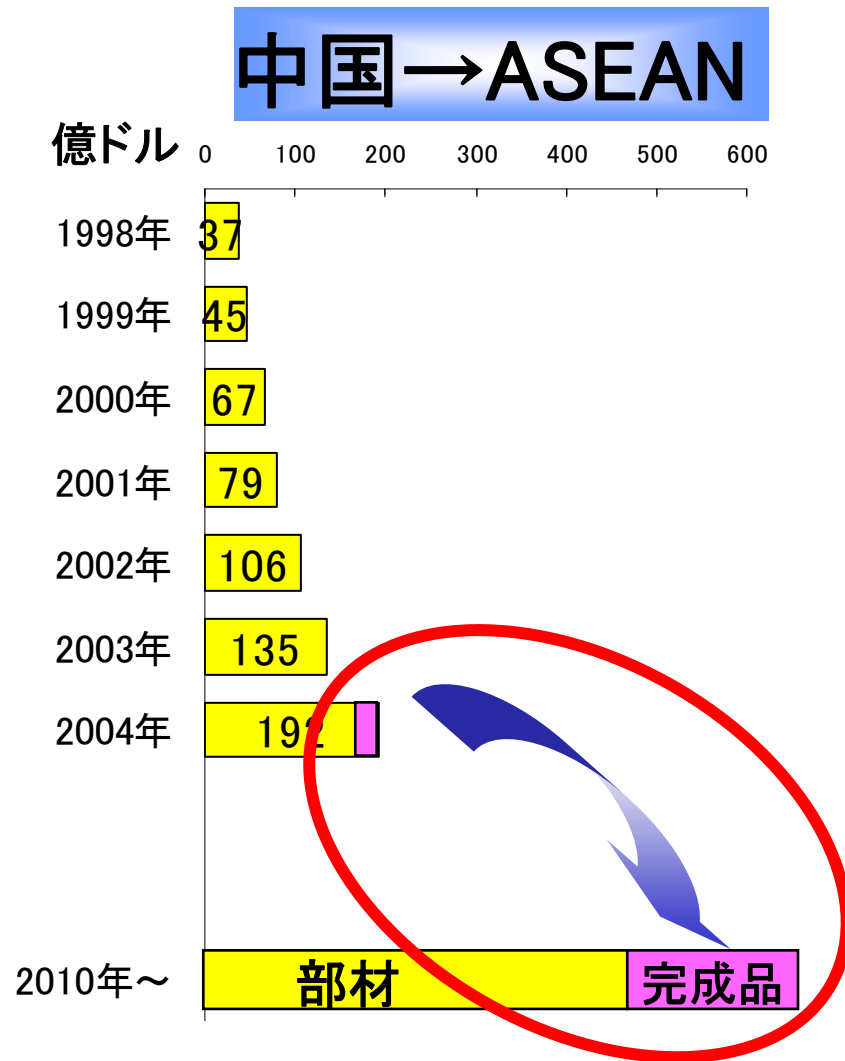


出所: 国際渉外G (JETROデータベースから抽出)

(資料4-2)

# ACFTA－完成品輸出の激増

中国



出所：中国の通関統計をもとにGSRI作成

(資料5)

# 韓国・日本・中国のFTA交渉の現状

(2007年3月現在)

	韓国	日本	中国
発効 締結 合意	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ <u>チリ</u> (04年4月発効)</li> <li>・シンガポール(06年3月発効)</li> <li>・EFTA (06年9月発効)</li> <li>・ASEAN(07年1月発効)※</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>シンガポール</u>(02年11月発効)</li> <li>■ <u>メキシコ</u>(05年4月発効)</li> <li>・マレーシア (06年7月発効)</li> <li>・フィリピン(06年9月締結)</li> <li>・インドネシア(06年11月合意)</li> <li>・チリ(06年9月合意)</li> <li>・ブルネイ(06年12月合意)</li> <li>・タイ(05年9月合意)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ <u>ASEAN</u>(05年7月発効)</li> <li>・チリ(06年10月発効)</li> <li>・パキスタン(06年11月締結)</li> <li>・アイスランド(06年12月締結)</li> </ul>
交渉中	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アメリカ (06年6月ー)</li> <li>・日本(03年12月ー)</li> <li>・インド (06年3月ー)</li> <li>・カナダ(05年7月ー)</li> <li>・メキシコ(06年2月ー)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ASEAN(05年4月ー)</li> <li>・韓国(03年12月ー)</li> <li>・GCC湾岸協力会議(06年ー)</li> <li>・ベトナム(07年1月開始)</li> <li>・インド(07年1月開始)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・GCC(04年9月ー)</li> <li>・南部アフリカ関税同盟 (04年6月ー)</li> <li>・豪州(05年ー)</li> <li>・NZ(05年ー)</li> </ul>
研究中	<ul style="list-style-type: none"> <li>・EU</li> <li>・豪州</li> <li>・NZ</li> <li>・メルコスール</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・豪州</li> <li>・スイス</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インド</li> </ul>

※2007年1月 韓国－ASEAN貿易物品協定に基づいた関税削減が開始される予定であったが、国会批准などの国内手続きが完了せず実施が遅れている関税削減動向について確認中。

出所：経済産業省資料などを基に作成

(資料6)

# 日本の企業がグローバル化していく上で 政府に期待すること

## － 国際競争インフラの整備 －

### EPAネットワークづくりの積極推進

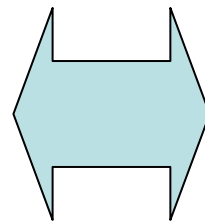
日本に、FTA/EPA締結で急いでほしい国又は地域

- イ) ASEAN主要5ヶ国とのバイ
- ロ) ASEAN全体
- ハ) 米国およびEU

以上で、特に韓国よりFTAネットワーク作りで遅れないこと

#### <A> 緊急性

- イ) バイ (例①)
- ロ) サブリージョナル (例②)
- ハ) ASEAN+3  
ASEAN+6  
APEC-Wide
- ニ) WTO/DDA



#### <B> 重要性(自由貿易の理念より)

- イ) WTO/DDA
- ロ) APEC-Wide  
ASEAN+6  
ASEAN+3
- ハ) サブリージョナル (例②)
- ニ) バイ (例①)

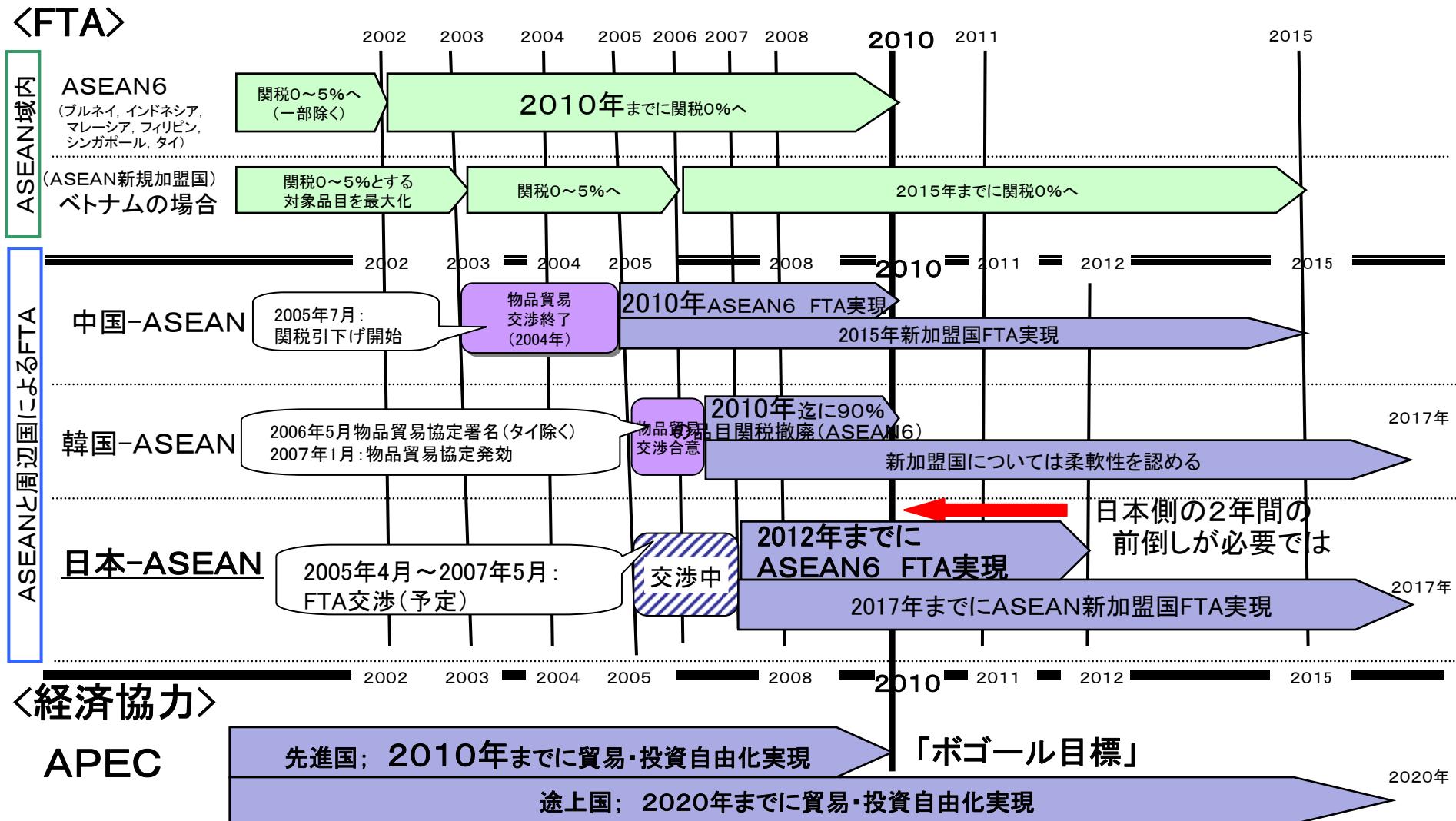
例①: 日本/ASEAN各国、日本/米国、日本/EU、 例②: ASEAN/日本

(資料7)



# 2010年はアジアでの自由化推進の節目の年

○2010年は①APEC先進国自由化目標年・日本が議長国、  
②AFTA(6カ国)自由化実現の年 ③中国-ASEAN6 FTA完成の年



出所: 経済産業省資料などを基に作成

(資料8)